日本における中国考古学関係文献目録（2000 年）

谷　豊信

【単行書】

●高濱秀･岡村秀典責任編集『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館。

●鶴間和幸編『ＮＨＫスペシャル「四大文明」中国』日本放送協会。

●成都文物考古研究所・四川大学歴史系考古教研室・早稲田大学長江流域文化研究所『宝墩遺址』有限会社阿普。

●小川誠『中国古代王朝成立期の考古学的研究』鹿島出版会。

●秋山進午『中国東北アジア民族文化研究』同朋舎。

●宮本一夫『中国古代北疆史の考古学的研究』中国書店。

●江村治樹『春秋戦国時代出土文字資料の研究』汲古書院。

●平勢隆郎『『史記』二二〇〇年の虚実　年代矛盾の謎と隠された正当観』講談社。

●黄暁芬『中国古代葬制の伝統と変革』勉真出版。

●村上恭通編著『東夷世界の考古学』青木書店。

●東京国立博物館編『日本出土の舶載陶磁　朝鮮・渤海・ベトナム・タイ・イスラム』。

●張光直（小南一郎・間瀬収芳訳）『中国古代文明の形成【中国青銅時代　第二集】』平凡社。

●黄展岳（宇都木章監訳・佐藤三千夫訳）『中国古代の殉葬習俗“人間犠牲”（人牲・人殉）の研究』第一書房。

【展覧会図録】

●東京国立博物館『特別展　平成の寄贈品　115 人からの贈り物』。

●佐川美術館『上海博物館　青銅器名宝展』。

●鶴間和幸監修『辺境から中華へ“帝国秦への道”　秦の始皇帝と兵馬俑展』共同通信社。

●ＨＨＫ・ＮＨＫプロモーション『四大文明展　中国文明』。

●財団法人黒川古文化研究所『文化財保護法５０年記念　黒川古文化研究所名品展－大阪商人黒川家三代の美術コレクション－』。

●山口県立萩美術館・浦上記念館『シリーズ山東文物３　磁器の誕生－－－－原始瓷器－－－－』。

●山梨県立考古博物館『第１８回特別展　山梨県・四川省友好県省締結１５周年記念　「中国四川省古代文物展」　～三国志のふるさと、遥かなる大地の遺宝～』。

●馬の博物館『馬車の東西文明展　秦始皇の銅車馬（複製品）から明治天皇の御料車まで』馬事文化財団。

●東京国立博物館・朝日新聞社『中国国宝展』朝日新聞社。

【科学研究費報告書】

●研究分担者　甲元眞之『環東中国海沿岸地域の先史文化』第３篇（平成 11 年度科学研究費補助金特定研究（Ａ）、考古学研究報告書 11）。

●研究代表者　岡村秀典『中国古代都市の形成』（平成 9～11 年度科研費補助金　基盤研究Ａ　研究成果報告書）。

Ⅰ　長江流域新石器時代城郭遺址の研究

1　長江中流域における城郭遺址の調査（岡村秀典）1～15 頁。

2　石家河文化の玉器（岡村秀典・伊藤淳史・上野祥史）16～21 頁。

3　山東龍山文化の城郭遺址と玉器（岡村秀典・今井晃樹）22～28 頁。

4　初期王朝形成期における玉器のひろがり（岡村秀典）29～36 頁。

Ⅱ　河南省焦作市府城遺址の調査

1　焦作府城の発掘調査（袁広闊）37～39 頁。

2　地理的・歴史的環境（伊藤淳史・今井晃樹）40～42 頁。

3　調査の経緯（岡村秀典・伊藤淳史）43～46 頁。

4　城郭（伊藤淳史・今井晃樹）47～48 頁。

5　建築基壇（今井晃樹）49～53 頁。

6　土器（秦小麗）54～65 頁。

7　土製品・石器・骨器・青銅器（今井晃樹）66～72 頁。

8　結語（岡村秀典）73～76 頁。

Ⅲ　古代城郭都市の研究

1　中国古代都市研究の現状（岡村秀典）77～82 頁。

2　鄭州西山仰韶時代城址と中国文明の形成（張玉石）83～85 頁。

3　輝県孟荘二里頭時代城址の研究（袁広闊）86～88 頁。

4　原城考弁（楊貴金）89～91 頁。

5　鄭州商城の発見と研究（楊育彬）92～96 頁。

6　土器から見た夏商文化の拡散について（難波純子）97～100 頁。

7　商代都城の方位と都城の分布（宮本一夫）101～102 頁。

8　中国古代城制における甕城・馬面の出現とその祖形（田中淡）103～104 頁。

9　中国古代の都市遺跡について（飯島武次）105～107 頁。

10　京師考（小南一郎）108～112 頁。

11　中国古代城郭都市に関して私の問題（杉本憲司）　113～115 頁。

12　なぜ「都市国家」か？－－－－古代メソポタミアからの視点－－－－　116～126 頁。

13　シンポジウム「中国古代都市の形成」紀要（岡村秀典）　127～

●研究代表者　宮本一夫『遊牧民と農耕民の文化接触による中国文明形成過程の研究』（平

成 11 年度科学研究費補助金　基盤研究（ｃ）（２）研究成果報告書）

はじめに（宮本一夫）3～4 頁。

第Ⅰ部　秦文化研究

秦公墓の発見と秦国初期都邑（秋山進午）7～21 頁。

礼県周辺における遺跡調査の方法（宮本一夫）22～28 頁。

秦の出自をめぐる問題（高田あや子）29～36 頁

秦文化の考古学関係文献リスト（陳洪）37～52 頁。

第Ⅱ部　中国西北地域研究

新石器時代～商周時代遺跡リスト（徳留大輔・佐野和美）55～101 頁

甘粛における新石器文化の地域動態（佐野和美）102～107 頁。

渭水流域における新石器時代の地域動態（徳留大輔）108～114 頁

動物・植物遺存体集成（西北地域）（今村佳子）　115～152 頁

中国形質人類学の研究動向－－－－先史・古代を中心として－－－－（今村佳子）153～166 頁。

中国形質人類学研究文献リスト－－－－新石器時代～西周代を対象として－－－－（今村佳子）　167～172 頁。

おわりに（宮本一夫）、173～174 頁。

●研究代表者　三船温尚『古代東アジアにおける青銅鏡の鋳造技法の変遷』（平成９年度～平成１２年度科学研究費補助金＜基盤研究（Ｂ）（２）＞研究成果報告書）‥‥‥以下⑤

鑑の鋳造実験　－踏み返し鏡の問題（その１）－（清水康二・三船温尚）5～29 頁。

鏡と范から探る山字文鏡の鋳造方法（清水康二・三船温尚・清水克朗）30～43 頁。

鏡の熱処理実験　－面反りについて（その１）－（清水康二・三船温尚・清水克朗）44～56 頁。

范のルミネッセンス真贋判定とＸ線回析法による成分分析（長友恒人･横田勝･外山潔）57～73 頁。

●研究代表者　田村晃一『渤海との交流を示す考古資料の材質分析的研究』(平成 10･ 11 年度科学研究費補助金（基盤研究（Ｂ）（１））研究成果報告書)。

第１章　研究の目的と概要（田村晃一)、1～2 頁。

第２章　分析対象資料の考古学的所見（清水信行・林克彦)、3～25 頁

第３章　考古資料の化学的組成の分析（二宮修二)、26～31 頁。

第４章　分析結果に対する若干の考察（田村晃一)、32～34 頁。

付編　北海道における女真遺物の検討（小嶋芳孝)、35～41 頁。

【論文】

＜動向＞

●穴沢咏光「河北・遺跡と史跡の旅　燕と中山の遺跡を訪ねる」『史峰』第 27 号、53～96 頁。
●杉本良「中国河南省における埋蔵文化財行政についてーーーー特に省市単位を中心としてーーーー」『考古学研究』第 47 巻第 1 号、22～26 頁。
●高階審太郎・久慈大介・崎川隆・吉田章人・黄川田修「1999 年中国考古学関連文献目録」『日本中国考古学会会報』152～25 頁。

＜書評＞
●木村秀海「楊寛著『西周史』」『東洋史研究』第 59 巻第 3 号。

＜総論＞
●高濱秀「中国先史・古代美術の多様性」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館 9～16 頁。

＜中国考古学史＞
●趙輝（訳：高橋工）「学史からみた中国考古学の現状」『考古学研究』第 47 巻第 1 号、71～87 頁。
●持井康孝「エルンスト＝グロツセ（稿）-1-:その家族及び東亜古美術調査収集行簡介」『金沢大学文学部論集史学・考古学地理学篇』第 20 号、33～70 頁。

＜各時代にまたがるもの＞
●陳佩芬「中国初期銅器・鉄器の考古学的発見」『シルクロード学研究叢書』（シルクロード学研究センター）3、97～109 頁。
●西村俊範「錫青銅の熱処理について」『史林』第 83 巻第 5 号、158～182 頁。
●新井宏「鉛同位体比による青銅器の鉛産地推定をめぐって」『考古学雑誌』第 85 巻第 2 号、1～30 頁。
●中国木俑集成と唐代木俑試論ーーーー付・加彩官人（女）木俑像修理報告ーーーー」『出光美術館研究紀要』第 6 号。
●合田幸美「壁灶の集成」『日本中国考古学会会報』114～139 頁。

＜旧石器時代＞
●加藤真二「中国北部の後期旧石器文化ーーーー最終氷期極寒期の東アジア旧石器文化ーーーー」『旧石器考古学』第 60 号、57～67 頁。
●佐川正敏・王慰文「中国広西チワン族自治区百色遺跡群の旧石器とその位置づけ」『日本中国考古学会会報』140～144 頁。

＜新石器時代＞
●大貫静夫「新石器時代の土器と土製品」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、41～50 頁。
●岡村秀典「儀礼用玉器の始まりーーーー新石器時代の玉器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、51～60 頁。
●中村慎一「中国稲作起源論の現在」『日本中国考古学会会報』第 10 号、1～12 頁。
●宮本一夫「農耕起源理論と中国における稲作農耕の開始」『日本中国考古学会会報』第 10 号、13～24 頁。
●小柳美樹「中国新石器時代文化期における稲作農耕の展開」『日本中国考古学会会報』第 10 号、25～50 頁。
●宇多津徹朗・藤原宏志・湯陵華・王才林「新石器時代遺跡の土壌および土器のプラントオパール分析ーーーー江蘇省を中心としてーーーー」『日本中国考古学会会報』第 10 号、51～67 頁。
●袁靖「中国新石器時代における家畜起源の問題」『日本中国考古学会会報』第 10 号、68～81 頁。
●中橋孝博・山口敏・分部哲秋・鎌田謙一・松村博文・李民昌・芻厚本「中国・江淮地域出土古人骨の人類学的研究」『日本中国考古学会会報』第 10 号、82～100 頁。
●日中共同考古調査団「普安橋遺跡の発掘調査」『日本中国考古学会会報』第 10 号、145～149 頁。
●劉益昌「台湾の先史文化及び南島民族：考古学の視点」『東南アジア考古学』第 20 号、1～15 頁。
●郭素秋「台湾の縄蓆文土器について」『東南アジア考古学』第 20 号、17～47 頁。
●厳文明（大阪中文学習小組訳）「中国文明の起源の探索」『古代文化』第 52 巻第 1 号、50～57 頁。
●加藤晋平「閩・□・台地域における先史文化の交流問題」『博望』創刊号、2～12 頁。
●袁靖「近年来的中国動物考古学研究」『博望』創刊号、13～20 頁。
●徐光輝「中国東方地方の環濠集落についてーーーー東北アジアにおける環濠集落の源流と展開ーーーー」『東夷世界の考古学』青木書店、1～28 頁。

＜新石器時代～殷周＞
●王震中（馬一虹訳）「中国における古代国家の起源ーーーー研究の回顧と視点ーーーー」『國學院雑誌』第 101 巻第 10 号。
●下條信行「遼東形伐採石斧の展開」『東夷世界の考古学』青木書店、29～54 頁。

＜「夏」・殷＞
●西村俊範「殷・西周時代の青銅器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、

125～138 頁。
●岡村秀典「儀礼用玉器の確立－－－－殷・西周時代の玉器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、139～146 頁。
●難波純子「殷虚－－－－中国考古学の原点」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』、小学館 155～162 頁。
●今井晃樹「殷代青銅武器の編年とその性格」『考古学雑誌』第 85 巻、59～82 頁。
●平□隆郎「克殷の年代について」『史料批判研究』第 5 号、169～213 頁。
●岡村秀則「殷代における畜産の変革」『東方学報』第 72 冊、1～48 頁。
●松丸道雄「殷代の学書について－－－－甲骨文字における“習刻”と“法刻”　－－－－」『書学書道史研究』第 10 号、3～17 頁。
●徐朝龍「三星堆の文明と美術」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、163～168 頁。

＜殷～西周＞
●西江清高「殷・西周の土器と陶器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、147～154 頁。
●平□隆郎「文字の発生と展開」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、303～308 頁。

＜東周＞
●岡村秀典「儀礼用玉器の展開－－－－春秋戦国時代の玉器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、261～268 頁。
●飯島武次「春秋戦国時代の土器・陶器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、269～276 頁。
●高濱秀「春秋戦国時代の青銅器」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、241～260 頁。
●町田章「中国古代の漆器－－－－楚国の漆器工芸を中心に」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、277～286 頁。
●相川佳代子「先秦時代の染織」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、287～294 頁。
●谷豊信「曽侯乙墓」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館、295～302 頁。
●林巳奈夫「曽侯乙墓内棺の画像について」『泉屋博古館紀要』第 17 集、1～46 頁。
●宮本一夫「ウィンスロップコレクションの戦国式鏡」『泉屋博古館紀要』第 17 集、47～67 頁。
●廣川守「春秋戦国時代中原における帯鉤の編年とその使用形態」『泉屋博古館紀要』第 17 巻、95～111 頁。

●太田幸男「日本における中国古代都市国家論の検討ーーーー貝塚茂樹・宮崎市定両氏の所論に関してーーーー」『西嶋定生博士追悼論文集　東アジア史の展開と日本』山川出版社、199-209 頁。
●村上恭通「遼寧式銅剣・細形銅剣文化と燕」『東夷世界の考古学』青木書店、55～77 頁。

＜東周～秦漢＞
●佐藤サアラ「無文陶胎漆器の存在意義ーーーー中国古代陶磁史上の黒の美意識ーーーー」『漆工史』第 23 号、37～54 頁。
●宮本一夫「彩画鏡の変遷とその意義」『史淵』第 137 輯、157～191 頁。

＜秦漢＞
●吉田歓「漢魏宮城中枢部の展開」『古代文化』第 52 巻第 4 号、1～17 頁。
●横田恭三「亀山漢墓の墓石刻字について」『跡見学園女子大学紀要』第 33 号、83～95 頁。
●藤田勝久「司馬遷の旅行と取材」『愛媛大学法文学部論集』第 8 号、65～106 頁。
●白雲祥（卜部行弘訳）「山東省臨淄斉国故城出土の前漢鏡范とその問題について」『古代学研究』149 号、32～37 頁。
●西川寿勝「2000 年前の舶載鏡ーーーー異体字銘帯鏡と弥生の王ーーーー」『日本考古学』第 10 号、25～40 頁。
●上野祥史「神獣鏡の作鏡系譜とその盛衰」『史林』第 83 巻第 4 号、30～70 頁。
●永田英正「江蘇尹湾漢墓出土簡についての考察ーーーーとくに「集簿」を中心として」『史窓』第 57 号、1～33 頁。
●林巳奈夫「漢代の永遠を象徴する図柄」『史林』第 83 号、183～197 頁。
●山本陽子「長沙馬王堆漢墓出土のＴ字形帛画の形状に関する一考察」『仏教芸術』第 253 号、13～26 頁。
●吉開将人「印から見た南越世界（後編）嶺南印璽考」『東洋文化研究所紀要』第 139 冊、1～38 頁。
●吉開将人「百越・南越・越南ーーーー南越印と銅鼓伝説（要旨）ーーーー」『東南アジア考古学』第 20 号、49～54 頁。
●川勝守「倭国王と倭王ーーーー二つの金印をめぐって」『西嶋定生博士追悼論文集　東アジア史の展開と日本』山川出版社、183-197 頁。
●林澐「西岔溝型銅柄鉄剣と老河深、彩嵐文化の族属」『東夷世界の考古学』青木書、80～101 頁。

＜三国両晋南北朝＞
●渡辺信一郎「宮閥と園林ーーーー３～６世紀中国における皇帝権力の空間構成ーーーー」『考古学研究』第 46 巻第 4 号、22～23 頁。

●渡辺信一郎「宮闕と園林－－－－３～６世紀中国における皇帝権力の空間構成－－－－」『考古学研究』第 47 巻第 2 号、12～27 頁。
●村元健一「北魏永固陵の造営」『古代文化』第 52 巻第 2 号、18～28 頁。
●福永仲哉・森下章司「河北省出土の魏晋鏡」『史林』第 48 巻第 1 号、123～139 頁。
●植松勇介「四神十二支鏡と方格規矩四神鏡－－－－隋代から唐代初期における鋳鏡活動の諸相」『仏教芸術』第 251 号、48～68 頁。
●神谷正弘「日本・韓国・中国出土の馬冑・馬甲について」『古代武器研究』（古代武器研究会・滋賀県立大学考古学研究室）第 1 巻、10～15 頁。
●菅谷文則「晋の威儀と武器について」『古代武器研究』（古代武器研究会・滋賀県立大学考古学研究室）第 1 巻、31～37 頁。
●山本宏子「敦煌壁画にみる迦陵頻伽とその楽器」『古代文化』第 52 巻第 11 号、24～31 頁。
●勝木言一郎「唐代以前の中国における共命鳥の概念形成」『古代文化』第 52 巻第 12 号、3～13 頁。
●石松日奈子「龍門石窟古陽洞造像考」『仏教芸術』248 号、13～51 頁。
●大西修也「山東省西周出土石造半跏像の意味するもの」『仏教芸術』248 号、53～67 頁。
●吉村怜「龍門古陽洞仏龕にみられる荘厳意匠の意義」『仏教芸術』250 号、13～52 頁。
●成都市文物工作隊･成都市西安路南朝石刻造像発掘簡報」『仏教芸術』252 号、13～34 頁。

＜南北朝～唐＞
●白井克也「東京国立博物館保管青磁獣脚硯」『MUSEUM』568 号、27～48 頁。
●鐘方正樹「墓誌の斉一化と変遷に関する試論」『博望』創刊号、21～33 頁。
●李静傑「北斉～隋の盧舎那法界仏像の図像解釈」『仏教芸術』251 号、13～47 頁。

＜隋唐以降＞
●妹尾達彦「唐長安城における官人の居住環境」『歴史人類』第 27 号、1～37 頁。
●傅江「唐昭陵新城長公主墓の墓葬等級についての考察」『仏教芸術』253 号、27～62 頁。
●木下尚子「開元通宝と夜光貝－－－－7～9 世紀の琉・中交易試論－－－－」『高宮廣衛先生古稀記念論集　琉球・東アジアの人と文化』沖縄県埋蔵文化財センター。
●冉万里（橋本裕行訳）「唐代香供養具（金属香炉）についての試論」『橿原考古学研究所紀要　考古学論攷』第 23 冊、45～60 頁。
●亀井明徳「隋唐扁壷の系譜と形式」『MUSEUM』566 号、39～63 頁。
●岡田健「初唐期の転法輪印阿弥陀図像についての研究」『美術研究』375 号、1～48 頁。
●足立拓朗「渤海前期の「靺鞨系土器」について」『青山考古』第 17 号､29～42 頁。
●東潮「渤海墓制と領域」『朝鮮学報』第 176 ・ 177 号、 1～20 頁。
●今野春樹「内蒙古遼代契丹墓巡見記」『博望』創刊号、34～40 頁。

●三宅俊彦「唐・宋代の窖蔵銭」『博望』創刊号、41～72 頁。

＜中国北方・西北・西南文化＞

●高濱秀「北方草原地帯の美術」『世界美術大全集　東洋編一　先史・殷・周』小学館 333～348 頁。
●村上恭通「団結文化と滾兎嶺文化ーーーー中国・朝鮮・ロシア国境地帯の初期鉄器文化」『東夷世界の考古学』青木書店、103～126 頁。
●横田禎昭「寧夏回族自治区における古代の民族と青銅器文化の調査」『日本中国考古学会会報』150～152 頁。
●岡内三眞「交河故城ヤールホト城南区古墳群と墓表・墓誌」『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第 46 輯、67～84 頁。
●宮川禎一「施文技術からみた西盟型銅鼓の新古」『学叢』（京都国立博物館）　109～137 頁。